

「小郡市食料・農業・農村基本計画」に則った平成29年度事業報告<概要版>

<「農村」の部>

1 農業・農村の有する生産及び多面的機能に対する市民の理解の促進

(1) 農業及び農村に関する情報の提供

市フェイスブックや小郡市観光協会フェイスブックにおいて、農村風景の写真掲載や本市農産物やイベントに関する記事をシェアし、広報に努めた。また、マスコミ各社へ積極的にイベント等のプレスリリースを行った。

○小郡市観光協会フェイスブックカバー写真（一例）

4/17 更新



5/10 更新



10/2 更新



10/9 更新



(2) 農村（生産者）と都市（消費者）との交流の促進

○男の料理教室

男性農業者が料理を学ぶことができる場を設けることで、男女のワークライフバランスを考える契機にするようにしている。

平成29年度については、三井高等学校スイーツ部がメニューを考案、認定農業者が持ち寄った食材を一緒に料理し、交流を深めた。



3 女性農業者の地位向上、男女共同参画社会の確立

(1) 女性農業者の地位向上

○女性農林漁業者の活躍促進事業

本事業は、女性の視点や発想を活かし、能力発揮に向けた取組を行う女性農業者を支援することで、農業経営の発展を図ることを目的とする。平成27年度からの県の単費事業。

本事業のひとつとして「女性農林漁業者の活躍促進事業」があり、「新商品開発支援事業（28年度まで）」、「機器整備支援事業」、「商品改良支援事業（29年度新規事業）」のメニューがある。

平成29年度は、三沢の女性農業者が商品改良事業を手掛けている。



パンフレット



発送用紙袋

(2) 女性農業者の地域における意思決定の場への参画促進

○女性農村アドバイザー

農業経営や農家生活の向上に意欲的に取り組む優れた女性農業者を、市が県に推薦。県は、アドバイザーとして認定後、研修会等への参加を通じた育成を図る。

○三国地区(平成24年度認定:平成29年度任期満了) ⇒ 小郡地区(平成29年度認定)